

会員だより

※氏名の後の（ ）は退職年を示す。



大崎クラブ
中鉢 信子(平23)

定年退職して早や3年が過ぎました。退職と同時に「宮城いきいき学園大崎校」で2年間の学生生活を送りました。その学びの中でパークゴルフとの出会いもあり、楽しさと難しさに徐々にハマっていききました。何故真っ直ぐに飛ばないの？目前のホールに何故入らないの？まだまだ楽しめずいらいるの？まだまだ楽しめずいらいるの？の連続で今日に至っております。また、趣味で琴、書の手習いを始めいろんな事に手を出しすぎ、今は「きり絵」教室に通いカッターで正確に切る事に夢中になっているの頃です。1日がこんなに短いとは思いませんでした。これからは健康で夫と2人パークゴルフを楽しめる事が今の望みです。



小牛田クラブ
藤島京一郎(平11)

退職後グラウンドゴルフ、パークゴルフで楽しんでいきます。

先日美里町行政区対抗グラウンドゴルフがあり、その時私にとつては、ありえないことが起こりました。それは、2ゲームでホールインワンを3回も出してしまいました。これは私にとつては奇跡です。結果としてチーム6人編成で、美里町で優勝。個人では優勝、準優勝第3位と1位から3位まで独占することが出来ました。これからもグラウンドゴルフ、パークゴルフを愛し、楽しい人生を過ごしたいと思えます。

また交通安全協会役員をしており、春、秋の交通安全週間には、交通安全総ぐるみ運動及び交通事故防止、飲酒運転根絶キャンペーン等に協力しております。



福島地区電友会
渡辺 正(平16)

「更生保護」聞き慣れない方も多いと思います。私自身もこういう制度があることも深く知らずに過ごしてきました。縁あって保護司の任を受けて8年になりました。電々・NTT40年の中で勤務したそれぞれの地で皆さんにお世話になりながらいずれの年代も充実した日々を過ごしてきましたが、今が最も中身の濃い、人生の集大成となる仕事をしているような気がしています。

保護司の役割は、罪を犯した人が社会復帰に必要な住居・就労などを手助けするボランティアで身分は法務大臣から委嘱された非常勤の国家公務員（無給）です。

先日、忘れられないことがありました。私とA君の初めての出会いには7年前、A君が18才の時です。両親の離婚により極貧の経済状況の中で育ち、3つの罪を犯していました。出会い始めたころは投げやりな、それでいてあどけさの残

る少年でした。何回か会ううちに心を開き始め、将来の夢を話すようになり、幸いやさしい雇用主さんに恵まれ職場で確たる位置の仕事をしていることを知り安堵していました。年2回ほど定期的な連絡があり近況を話してくれてはいましたが、先月「結婚したい人がいるので会ってほしい」との電話です。A君の過去を考え一抹の不安を抱きながら出かけました。彼女は誠実で思いやりがありA君のすべてを承知していました。2人が将来を話す瞳が輝いているのに安心して車で帰路に着きましたがA君が苦しく、数々の困難な状況から見事に立ち直ってくれたことを思いだしフロントガラスがぼやけて見えなくなりました。

福島県中通り地方では住宅の除染作業は進んでいますが、田畑、山林などは対象外のため環境放射線量は元に戻ることはないでしょう。福島第一原発現場の相次ぐトランプ・今も続く農産物の出荷規制・子供達の避難生活・風評被害など「重苦しい空気の中で生活」していると、ささやかな嬉しさで

も晴れ晴れとした気持ちになるのは私だけではないはずです。



電友吾妻会
伊藤 重(平6)

早いもので、退職してから20年が過ぎ、昨年、後期高齢者の仲間入りをしました。

退職直後は、晴耕雨読(?)いやテレビを見たり、さび付いた料理の腕を磨きながら、のんびり過ごそうと思っていました。車で3分ほどの所に、古びた別宅と畑があったので、バラの花を栽培し、手入れ次第で2〜3年後には、プレゼント出来るぐらいになるであろうから、在職時代お世話になった同期生等に届けようと「バラの本」を買い求め本を読み、毎日の暮らしをバラで彩ることを想像しながら当時は過ごしていました。

いざ、鋏を持って畑を耕そうとすると、初めてのことなので思うように出来ず、体中が痛み出し、諦めざるを得ませんでした。その後自宅に、赤・黄色・ピンクの3本のバラの苗を植えました。消

毒等の手入れが大変で、私には植物を育てることは不向きであることを自覚し、現在は、花屋さんのお世話になっています。

退職して半年を過ぎた頃、町内会長さんから「民生委員」依頼の話があり、どんな仕事をするのかわりませんが、地域との関わりがなかった私に、お声をかけて頂いたことに感謝し、受諾してから20年目になります。

民生委員は、悩みのある住民の方と行政の橋渡し役ですが、主に高齢者(65歳以上)を対象に見守りをしています。民生委員当初の平成7年高齢化率は約15%でしたが、今は26%強で福島市の場合毎年0.9%増えています。主な仕事に敬老祝賀会・ひとり暮らしの方との昼食会・鉢花の配付・高齢者調査・研修会・毎月の定例会等と忙しく動いています。先輩高齢者の方々から元気を頂き、私の方が励まされています。

電友会では、しのお里山トレッキング倶楽部と福島パークゴルフ倶楽部に誘われ楽しいひとときを満喫しています。しかし、民生委

員の行事と重なると、参加出来なくなってしまう時があり残念です。

民生委員も2年後に定年になります。体調管理に心がけ、全うしたいと思っています。



電友吾妻会
遠藤 雅恵(平8)

「お母さん東京に芝居見に行かない」「行く行く!」

昭和34年福島電話局に採用されました。当時は電話がある家も少なく、交換手が手動で接ぐ時代。ずらりと並ぶ交換台(特急、至急、普通)の区分でうす高く詰まれた交換証。特急でも東京への通信は1日ばかり、それをベテランの先輩たちが手際よく裁いていく。私も早く「東京台」に着きたいものだと思っていました。ところがクロスバー交換機の導入でダイヤル化が一気に進み私の着台は小局「茂庭」「山小屋」で終わってしまいました。1班20人のチームで6班あり文字通り寝食を共にした大切な仲間ができました。

昭和60年、民営化と同時に「通

信機器営業課」へ配属されました。

コピーさえ取ることも出来なかった私。暗中模索の仕事が始まりました。コンピュータのハシリ「クンロク」と涙目で向き合い修正オーダーを乱発。どれだけ周りの人に迷惑を掛けたか知れませんが。仕事と家庭の両立。とにかく忙しかった。仕事に夢中だった頃私の子供たちは思春期、進路の問題とか、たくさん母に相談したかった時期だった筈です。その大切な時を削っていたかもしれない。通信回線・電話機の多機能化フレツツ光まで目まぐるしく進化していくその時代を過ごす事ができ幸せでした。

娘も今共働きをしながら、子育て真最中です。今度の1日の旅行。食事を楽しみ、ショッピング、観劇そしてなにより行き帰りの新幹線で4時間も思い切り話し合う貴重な時間をもてた事です。「今なら理解できるよ」と娘…



会津電友会
千川原宏子(平4)

自宅前の市の公園にボランテイアとして花壇を作り花の植栽から除草、毎夕方の水やりをしています。(約30メートルのホースを引いての水やり。これが結構良い運動になっております。)

この公園を散策されて通る方々から「綺麗ですネ」、「いつもありがとう」と声をかけられたり、花の名前を尋ねられたり、花を分けあげたりと知らない人々との交流を楽しんでおります。

又、週二回太極拳と練功十八法(中国健康体操)や喜多方市独自で開発した介護予防のための「太極拳ゆつたり体操」教室に通っております。身体を動かした後のお茶会がとてうれしい時間です。今は11月の太極拳交流会で発表する太極扇の練習に汗を流しています。

お蔭さまで病院にかかることもなく毎日元気に過ごしております。これからも健康維持と老化防止

のため太極拳を続けていきたいと思っております。



盛岡電友会
山口 福美(平19)

NTT東日本・NTT東日本グループ会社で勤務し平成19年3月に退職しました。

その後通信建設会社へ再就職し5年間仙台勤務した後、盛岡転勤となり現在に至っております。電友会へは平成19年4月に五ツ橋クラブへ入会し盛岡へ転勤と同時に(平成24年4月)に盛岡電友会へ入会しております。

今でも忘れられないのは、仙台で勤務時のあの東日本大震災の想像を絶する揺れとインフラ設備崩壊の経験、その大震災被災地である仙台市太白区・岩沼市・名取市・亘理町・山元町・東松山市の応急仮設住宅への加入電話等設備構築工事へ従事し、短期間(平成23年4月～7月)で数千加入分の工事調整を行い滞りなく開通完了できたことです。

現在も光関連工事等に従事し、

健康に気を遣いながら日々挑戦しております。



大船渡電友会
熊谷 洋子(平13)

退職して早13年。今日迄健康でいられたことにまずは感謝です！何事もなく平凡な毎日を過ごしていた時にあの東日本大震災が…。思ってもいなかった我が家も被害を受けましたが、お陰様で補修し現在に至っております。被災地はまだまだ復興半ばですが、皆様からは心温まるご支援をいただき、遅ればせながら誌上をお借りして御礼を申し上げます。

今は歩こう会の会員となり自然の空気を身体いっぱい受けながら足腰を鍛えております。又、5月には念願の九州一周旅行を楽しみ、次は何処に行こうか思案中です。離れて暮らす孫達の成長と時々顔を見せてくれる孫からは元気パワーを、家庭菜園からは旬の野菜を収穫する喜びに浸っている今日この頃です。



水沢地区電友会の会
田村 敏雄(平25)

湯田電報電話局に昭和43年12月採用され、その後水沢電報電話局、通信部、NTT水沢支店に戻り、建設保守の作業に従事して、45年間大過無く勤務し平成25年3月退職致しました。これも諸先輩のお陰と感謝しております。退職して1年半過ぎた昨年12月31日深夜トイレに行こうと階段を降りたところ足を踏みはずし転倒、左肩を強打胆沢病院で左肩脱臼処置して頂き、骨折の疑いがあるとの事で1晩泊まりました。1か月経っても痛みはないが左腕が上がるらないので再度MRI等検査の結果、左肩鍵板損傷で手術をしなければ治らない、手術をしても腕が上がる保証は出来ないと言われ不安な気持ちで3月下旬入院、手術を受け左肩をあげたままの状態の装具で固定し5月3日退院しました。退院した当初何かと不安でしたが、日が経つにつれ服の着脱、車の運転、洗髪等自分で出来るようになりま

した。健康であることの有難味が身に染みている今日この頃です。



北上電友会
千葉由貴子(平12)

クラゲの水族館に行つて来ました。大分、癒されました。退職後の楽しみで、よく出掛けます。運転は夫、私はナビ役、車についてるナビに、夫はよく喧嘩を吹っかけます。そして、私が仲裁(?)するという役目で。温泉等、行き先はインターネットで。大変、便利で、時々、買い物にも利用します。又、孫たちとは、ゲームを楽しんでいます。

数十年前、現役の頃、職場にPCが入り、インターネットというものを知りました。窓口に「インターネット下さい」というお客様もいた時代。恐る恐る、触ったものでした。

今、スマホを手離せない人達が多いと言います。社会に、良くも悪くも、影響を与えている様な気がします。子、孫たちの将来はどうなるのでしょうか(?)私もネット

ト利用には充分、気をつけたいと思います。

さて、クラゲの次はどこにしようか(?)その前に、デジカメの整理!これも私の役目。



弘前地区電友会
豊沢 昭雄(平20)

退職して3年目毎日がフリータイムの生活に大分慣れてきました。自分で出来る訳ではないのですが野球が好きで20年程前から審判協会に所属しております、炎天下での長時間の試合は以前より負担を感じる様になりました。70代の会員もおられ、自分ももつと気合いを入れなければと思います。週2回のパークゴルフは緑の中、5Kから7K歩く事になり体力的にも精神的にも効果的です。何事にもチャレンジは大事ですがピラミッドを見てみたい一心で行ったエジプト旅行は私にはかなりの挑戦でした。チップ絡みの詐欺まがいな遭遇し少し緊張の場面もありましたが総じて快適な楽しい旅でした。これぞ外国と言え光景を目の当

たりにし個人では不可能な旅だと感じJTBに感謝です。これからもチャレンジできればと思います。



八戸地区電友会
佐々木 隆(平13)

退職後の13年は、あつという間に過ぎたような気がします。現在も趣味として続いているのは「ハーモニカを吹く」事ぐらいです。週1回教室に通っており、年3回の定期演奏、数回の病院、施設等への慰問等を行っています。毎日がワクワクドキドキの連続です。今年、私にとって忘れられない事がありました。それは「第33回東北ハーモニカフェステ」が

八戸市公会堂で開催された事です。東北6県から180人余りの出演者により50曲に及ぶ曲が5時間にわたって演奏されました。1年前から、この日に備えるべく会議、打ち合わせ、交渉、多忙な毎日でした。特に前日のリハーサル、そして本番、私は舞台のソデで進行係を担当しました。ゲスト、照明、音響、司会、出演者とのやりとり

は緊張の連続でした。多少のアクシデント、トラブルは有りましたが心配していた入場者も千人を越える事ができ、今は私なりの達成感と充実感を味わっています。イベントを通じ相手を気遣う事の大切さ、友人、知人の有難さを身にしみて感じています。私にとって長い長い1日になりました。

6年後の東京オリンピックをテレビで見ても身が理解できるような自分でありたい。それが今の私の夢です。



霞城クラブ
伏見 元伯(平20)

会社を退職して6年目になる。その後もNTT関連の仕事に携わることが出来ることも続いている。仕事の出来ることの生き甲斐を感じながら趣味の世界も堪能している。就職した頃から始めた登山は長く続いた。結婚後も2人で山行を楽しんだ。泳ぐことも幼ない頃からやってきたが近くのスイミングクラブへ職場の同僚と通ったりもした。

そんな折、家内の病気が生活のリズムを一変させる。好きな趣味から遠ざかる毎日は家内の世話を

する時間に追われて自分の時間の無いことに気がつく。何とかしなければと発起する。少ない自由な時間をとれるのは、午後7時〜9時の間である。近くの書道の先生に週1回の練習会に出て教えてもらうことにした。1から始めてみる。目標が出来た。

月1回の講評、昇級試験の書き込み、各発表会の展示、書くことの楽しさを満喫している

古稀を迎えて、良き友人、仲間
に恵まれて一層豊かな人生を送って行こうと思う。



電友会さくらんぼ
鈴木 俊雄(平22)

退職して、早5年目になります。

毎日が日曜日、好きなことを何時でも出来ると思いきや、楽しみにしていましたが、期待とは裏腹に、町内会からは退職を待っていたかのように声がかかり運営委員、副区長として300世帯の区運営に

携わっています。

更には、菩提寺の世話役を頼まれ、お寺の各種行事にも参加をしています。自分がこれからお世話になるところなので一生懸命勤めようと思っています。

電友会さくらんぼの4番目の愛好会で昨年7月に発足したパークゴルフ愛好会の会長として明るく、楽しく、元氣良くとをモットーに練習会や月例会で汗を流しています。

NTT労組退職者の会では、寒河江地区協議会の事務局長として年間の各種行事等に参画し、電友会と合同開催の春の観桜会、秋の芋煮会で大変盛り上がり楽しんでいます。

今年の5月から地区の団塊の世代有志20名で「ちえつと・まじえでけろ」とネーミングした会を立上げ、人生まだまだこれから、本当は、人生の下り坂が、変な責任感もなく好き勝手に行動が出来て一番楽しいのだと「海・山・川へ大人の遠足」や「わいわい、がやがやの爺の集い」を楽しんでおります。

因みに、この会には、山菜部・

漁業部・狩猟部・芸能部・体育部・湯治部・宴会部等があり、それぞれの部長を中心にして、企画立案し会員に声掛けし誘い合います。

獲物や収穫が多いときには、必ず会員に「おすそ分けの宴」を開くことにしており、冬場に掛けては、鴨猟が解禁になることから、鴨料理と会員の手打ちのそばで、ちよつと一杯を期待しているところ です。

何はともあれ、健康に注意し、楽しく暮らしていきたいと思っております。



電友会おいたま
後藤 安夫(平26)

19年間続いた単身赴任生活も退職と共に解消。この間、土休日のみ在宅の私に代わって高齢の父母の世話、家事に町内のお付き合い等、一手に引き受けてもらった妻には深く感謝しています。退職後は「妻への恩返し」と家事を一緒に始めましたが、自分の怪我、妻、母の入院、父の一周忌、娘の結婚式等忙しい日々が続きました。こ

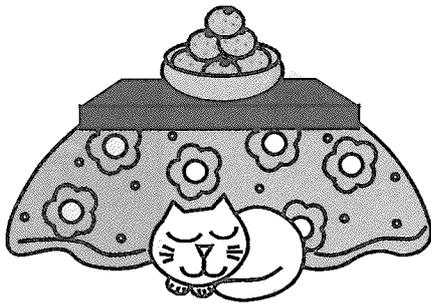
のため、誘われていたパークゴルフが無趣味だった私が唯一興味のあった写真撮影等は気持ちの余裕がなく、半年経つてようやく始めることができました。パークゴルフは3度ほど参加させていただきましたが、運動オンチの私でも何とかできると確信しましたので、健康維持も含めて継続していくつもりです。又、これからは妻、母を第一に考えるとともに、地域や皆様との交流等を大事にしていきたいと思っております。



秋田県南地区電友会
原田 成次(平12)

退職して間もなく15年になります。

お蔭様で恙なく過ごせたことに感謝しております。職場のことも人のこともいよいよ疎くなりまじたり関心をもつて見つめたりしております。務めて情報に触れる機会を作ることだと思えます。いよいよ高齢になればやる事が無くなったりするのが一番怖いことだ



と思います。身体も相応に劣化の疑いが持たれますがその都度無事解放されています。体が何よりのこの頃です。畑で雑草と格闘したり、時々近くの山登りに、また太極拳に10年以上嵌っています。奥の深さを楽しんでいます。日常生活は無事であっても自然災害など頻発し生活が脅かされています。今迄のツケだとしたらそのことを踏まえた生活に、切り替えて行かなければならない今後だと思っています。

ひとくちメモ

OB関連の問合せ先

NTT企業年金基金に関すること

NTT企業年金基金
フリーダイヤル 0120-372-547

NTTグループ規約型企業年金基金に関すること

企業年金ビジネスサービス
フリーダイヤル 0120-563-976

NTT健康保険組合に関すること

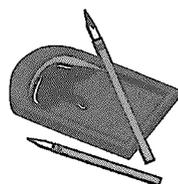
NTT健康保険組合
フリーダイヤル 0120-375-617

相互扶助部、住宅共済、火災共済等に関すること

電気通信共済会 福利厚生お客様総合センタ
フリーダイヤル 0120-137-294 (ヒトミナフクシ)

会友コーナー

文芸欄



俳句

福島地区電友会

切り株の年輪を椅子心太
関戸 武
ガラス館出て陽光の枯野行く
跳ねる度鈴音落とす秋祭

満月や雲も吾れをも静まらせ
加藤 良栄
虫の音に生きる気起きて又飲むか
虫の音は大星月夜称えおり

八戸地区電友会

佐々木敦子
ひと跨ぎほどのせせらぎ露の臺
旅寝かな短き夜の海匂ふ
蝦夷の地の道まつすぐや麦の秋

坂上エソ子

緑陰のベンチに憩ふ園児たち
振り向けば振りかへられて夏帽子
夏旺ん田んぼアートのかくまでも

五ツ橋クラブ俳句同好会

青山 誠一

磯菊のみだれ咲く島遠汽笛
島を出し落花一片沖めざす
磯崖に余命を映す冬紅葉

赤木 善男

老いの体型若い時の秋裕
親呉れし老いの健脚秋の暮
初時雨老いの病の検査かな

斎 仁二郎

公園に小さき塊冬紅葉
野良猫の庭よぎり行く余寒かな
初空や傘寿を越えて生きなおす

佐々木栄一

介護の手離れて土へ桐一葉
足腰を宥めつ共に老いの冬
肩も背も溶けてしまひぬ小春かな

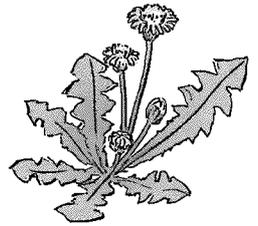
菅原 了二

しぐるるや傘をさす人持たぬ人
鳥影の一瞬走る冬障子
老いの身に石磴高し初詣

富樫 瞭

つり革の媪きりりと秋裕
捨てられぬ古き藤椅子軋みをり
行く秋のベンチに見えぬ人の影

随想



トンツウ時代の思い出

おおふなと電友会 平山 新平

トンツウ時代、それは一世紀も前に遡る。

私がモールス符号の存在を知ったのは、小学校を終えた頃、従兄弟が、仙台通信講習所を出て、地元の特定期郵便局に勤めて居たので、郵便局には、関心があった。「郵便」「電気通信」と、大きく分けて「通信省」が所管していた時代である。

実は、義務教育を終え、病弱の父を助け、一刻も早く給金がとれる身になることだったが、町内の某事業所で、使丁と言う名で、就職していたのを、その後、従兄弟の勧めもあり、トンツウの出来る「郵便局」に転職した経緯があった。はじめ、為替・貯金など、一般事務だったがどうしてもトンツウへの関心が強かった。少年の目には、電鍵を握る姿が、魅力的だった。来客の途絶えた頃、相手局(中

継局)からの応答が遅いとき、お手伝いの心算の「喚呼」(コールサイン)に始まり、電鍵操作も多少、出来るようになっていった。

こんなこともあった。配属間もない、隣局出身のY君が、偶々、電信席について居たが、相手局との机上論争中、来合わせた局長が、そつと後ろに近づき「いい加減にしなさい」との注意にも気づかない。論争の内容は、筒抜けの筈。Y君は分からなかったが、局長は、昔、青森の教習所を出たと云う経歴を持つて居る筈。今でこそ老舗の旦那様然の、元局長に、尊敬!

軍隊生活(海軍・電信兵)は、当初順調だった。早期卒業した、海兵団から続いた通信学校は、「合調音」式だった。半ば、既修者並み? だったので、符号の暗記は案外楽。

しかし、お伽噺の「兎と亀」の寓話同様、報いは艱面、同年兵との開きが無くなり、慌てた苦い経験がある。基本のモールス符号の記憶方法は、多少覚えていたのが邪魔な程、順調な記憶と、些か、気を許していたのが運の尽き、同年兵たちが、連日の猛訓練でめきめき上達するのに対し、追いつけず苦勞した。

さらに、こんなこともあった。電信兵として、「命」と引き換えの軍隊でも

艦船勤務で過ごしたが、世間で云う娑婆と、同じトンツウが出来たことは、不幸中?の幸いだと思っている。南方、クエゼリン・サイパンなど、玉砕を脱出、パラオから、マニラ周辺を彷徨っていた頃、比島の、ある島影に老残とも言える「艇」を、密かに潜めようと入港を試みたが、岬の哨戒所から発火信号らしき点滅があり、信号長が不在、見ると信号

は、モールスで「タレ?」(誰何)を繰り返しているかに見えた。咄嗟に応答、大いに面目を施したことだった。

復員・復職後、時の趨勢にもよるが・電気通信事業の発達・発展は、トンツウ時代に、生を享けた者には、文字どおり瞠目、言葉もない。特にパソコンの世界等は、トンツウ時代の者には、ついて行けそうにもない。

わたしの昭和



五ッ橋クラブ 佐藤金市郎

わたしの物心のついた昭和の初期は、満州事変、5・15事件、2・26事件、そして不況のつづきで、田舎では娘が風呂敷包みを抱え、烏打帽子で、二重マントを着た怖そう

な小父さんの後ろについて行く姿は、奉公だったのか身売りだったのか。混沌とした大変な時代でした。先頃放送のTV朝ドラ「花子とアン」の当時の生活環境や世情を視て彷彿とさせられました。「非常時日本」が合言葉の時代でした。

オカアたちは、オシロイは勿論、クリームさえつけませんでしたし、それでも、色白く肌美人でした。それはそれは収入は少なく家族は多いし、ピンボー（貧乏）今は死語？）生活の家庭が多く、借金しても返すあてなし金持ちになる見通しなど無い暮らしたから、家族はみんな助け合い、隣近所も仲良く融通しあつての苦しい生活でした。

いまは、生活苦と言いますが、高額のローンを組み、収入以上の文化生活をしているので赤字と言っているのでは。（昔の貧乏とは違う？）。

そんな頃、15歳で仙台で就学中の昭和12年7月7日、午後の教練の時間に、生徒監（配属将校）から、今朝北京郊外で発砲事件があったのです。と知らされました。これがのちの大東亜戦争へと続くことになるのです。教練は完全軍装し、評定河原で戦闘演習です。ついで、瑞鳳殿の大杉の下で（校庭の大銀杏の木の下でも）この大木のように大志を抱き

真つ直ぐな立派な人間になれ」と論されたものです。5月1日の創立記念日は全校生徒完全軍装して松島行軍、途中利府街道長老坂周辺で東西軍の攻防戦展開。8月には青根で10日間の野外訓練。生活は全寮制で起床から就寝までラッパ指令で規律正しかったので軍隊に入ってから苦痛はありませんでした。次第に戦時色が強くなり、国民精神総動員、高度国防国家建設、大東亜建設と月月火水木金と週休日など無い働きでした。（月1回か2回の公休日は無給）。

やがて、昭和18年現役兵として、小学校生徒や愛国婦人会、国防婦人会の小旗の波のなか歓呼の聲に送られて出征、ソ満国境へ、中支那へと転じ、幾多の戦列に参加、21年復員しましたが、多くの知人や友人たちが亡くなっていったことには深く心が痛みました。

戦に破れても山河は美しかった。帰宅の翌日からすぐ元職場に復帰し、超インフレ、物資不足などの生活難と闘いながら無欠勤で定年まで勤め、つづいて第2の職場に18年間、良き先輩同輩に恵まれ、今日までやってこられました。

戦禍の復旧復興は目覚しく、いまこのように平和な、なに不自由ない日々を過ごすことのできる幸せを心から喜んでいるものです。



松島行軍（長老坂ノ激戦）五月一日 戦機正に關なり

【松島行軍（長老坂ノ激戦）五月一日 戦機正に關なり】

第18回アジアマスターズ

陸上選手権大会に参加



千秋クラブ 高橋 幸雄

今年、韓国仁川で「アジア大会」が開催されたが、9月19日、23日岩手県北上市に於いて、日本での開催は16年ぶりとなる「アジアマスターズ陸上競技選手権大会」が開催された。最近、老年アスリートの話題がTV、新聞でとりあげられている。今大会にインドの116歳の男性が100mを走ることによって話題になっていたが、生年月日の裏付けがなくビ

ザが発行されず不参加となった。

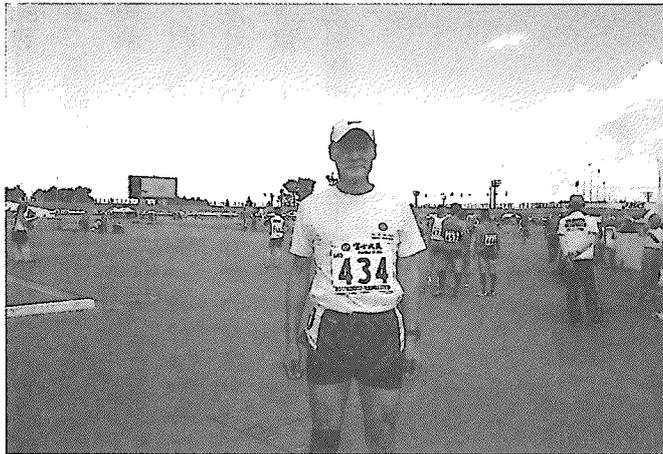
マスターズ陸上競技は35歳以上の連盟登録が必要で、陸上競技各種目とも5歳刻みでクラスが分けられている。都道府県単位に連盟があり、県大会、開催地持ち回りのブロック大会、それに全日本大会が毎年開催されており、登録していればどこの県大会、ブロック大会にも参加できる。今回の大会には海外1000名、国内2000名の参加で競技がくり広げられた。

小生は800mでM65(65〜69歳)のクラスに出場し、27名の選手と2組に分かれてのタイムレースで競い合った。

第1組に出走し、1周目は5番手につけ様子を見、残り200mで追い上げ3着でゴール、第2組の結果を待った。電光掲示板に6位で自分の名前が表示された時に思わず「ヤッター」という声をあげてしまった。日帰り参加であったため、朝4時に起きて朝食の準備をしてくれた妻に感謝した。

翌日の1500mにもエントリーしていたが棄権し、田沢湖マラソンの10kmを走った。健康づくり、減量作戦から始まったランニングであったが、今では大会に参加することが楽しくなり月1回のペースで参加している。今年も現役若手社員と一緒にリレーマラソン

も走った。各大会プログラムにはNTT秋田支店長の許可を得、チーム名をNTT秋田として掲載されるようにしている。



アジアマスターズ陸上競技選手権大会

音楽のある生活

八戸地区電友会 関川 文男

私とクラシック音楽の出会いには独身寮で寮生の1人から偶にはこんな音楽を聴いて見たら、と貰ったレコードがメンデルスゾー

ンのヴァイオリン協奏曲でした。それからクラシック音楽に興味を持ちレコードを集め、寮生に迷惑のかわらないようヘッドホンで聴いて楽しんでいました。青春と思われる泡が1つ破れた時に聴いたチャイコフスキーの交響曲六番「悲愴」には自然に涙が流れ、音楽のもつている情感が人の魂を揺さぶり動かすものであることを体験し益々レコード集めに拍車がかかりました。

八戸に転勤し結婚しても時間があればFM放送、レコードで音楽を聴く生活は変わらず、大晦日、妻は紅白、私は自室でベートーヴェンの交響曲九番「合唱」を聴き、元旦にはマーラーの交響曲二番「復活」、2日はヴィヴァルディの「四季」を楽しむことが恒例になっております。独身時代に求めたステレオも修理回数が多くなり、そろそろ新しい音響装置でレコード、CDを聴きたい思いに駆られ、心支度を始めていたところに出会ったのがイギリスのタンノイ社製ウェストミンスター「ロイヤル」でした。

1度の試聴で、何時の日か「ロイヤル」をが夢になりました。

夢の実現までは遠い道程がありましたが、念願が叶い拘りの真空管アンプとスピーカーは待望のウェストミンスター「ロイヤル」を

手に入れ、今はこの装置で楽しんでおります。平成14年に早期退職し、これからは少しはと思っていた矢先に妻が倒れ身障者になり在宅介護を受けております。そのショックと対応の迷いに大きく体調を崩し息絶え絶えの状態になったこともありましたが音楽を通して職場の友人、知人の皆様から励ましや思いやりを沢山戴き何とか立ち直ることが出来ました。只々感謝の気持ちでいっぱいです。

妻との生活の中で音楽が果たしてくれている役割は大きいものがあると思っております。シヨパン、モーツァルト、シュトラウス等を聴きながら行う家事は気持ちが和らぎ結構仕事ができます。食事の時もクラシックをBGM代わりに又、三菜の1つにとの思いで流しますが妻には「菜の手抜きをクラシックで誤魔化した食事」などと笑われています。

今は演奏会を極力聴くようにしています。八戸での演奏会は滅多にないので、盛岡、北上、久慈、六ヶ所等へ出かけて楽しんでいきます。「生は良い」宮田大のチェロでは涙を流しマラーの「復活」では感動納まらず眠れず辻井伸行は驚きと優しい音色が胸を熱くしてくれました。

演奏会は音楽の持つ本質が聴く人の感情の細やかなひだ迄行き渡り心を動かしてくれる

そう思い演奏会通いをしています。私には2つの夢があります。

1つは音楽を皆で聴ける場所を作ること、2つはドイツやオーストリアで長期滞在しベリンフィル・ウインフィルを聴くこと。夢叶うよう宝くじを買い求めているけど未だに叶わず…ごきげんよう

◆随想コーナーへの投稿について

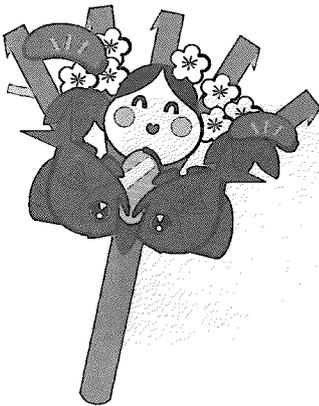
随想コーナーへの投稿については誌面の都合上、左記内容にご協力をお願いいたします。

○掲載・・・年1回

ただし、投稿数が多い場合は次号に持越しとさせていただきます。

○字数・・・1200字以内厳守

○次回締切り・・・平成27年5月20日厳守



原稿募集のお知らせ

会報編集委員会では会員の皆様からの原稿を募集しております。

- 随想・旅行の思い出等 1,200字以内
貴方様の顔写真(縦4×横3)とお気に入りの写真1枚
- 短歌・俳句・川柳など 1人3首(句)以内

◎表紙写真の紹介

蔵王連峰（馬の背）から見る火口湖（お釜）

蔵王連峰は奥羽山脈（青森夏泊半島、栃木那須岳）約450kmに及ぶ日本最長の山脈の中にあり、山形側の熊野岳、宮城側の刈田岳との間に火口湖（お釜）があります。

蔵王は日本百名山であり、新緑、冬の樹氷観賞、温泉などへ多くの観光客が訪れており特に日本で初めてインタースキーが開催されたスキー場としても世界的に知られております。

この厳寒のお釜の写真は、1月に山頂行きロープウェイから徒歩2時間、好天でなければ困難な中、幸運な撮影となりました。

冬の蔵王山登頂は天候が変わり易い為、気象条件を十分調べ、防寒対策を万全にして行動しなければなりません。

写真提供／霞城クラブ 加藤喜久

●●●●● 編集後記 ●●●●●

◆今回も多くの方々から寄稿いただき、ありがとうございます。各地区での会合やサークルでの活動状況など、会員の皆様のお元氣な様子が伝わってきます。今後も多くの方の投稿をお待ちしております。

◆平成27年の干支は未。未年生まれの方は「情に厚く親切」とか。周囲を見回して、さてどうでしょうか。いずれにしても、どうか27年は、羊のように穏やかで争いのない世の中になってほしいものです。

寒さはいよいよ本番、風邪などひきませぬよう、十分お気をつけ下さい。

◆76号の巻頭言は、NTT東日本山形支店様にご協力いただきました。心より感謝申し上げます。

◆次号（77号）会報について

・発行時期 平成27年8月1日

・原稿締切 平成27年5月20日（期日厳守）

なお、随想はお一人年1回とさせていただきます。しておりますのでご協力をお願いいたします。

◆次号（77号）の巻頭頁作成につきましては、NTT東日本秋田形支店様、電友会秋田支部のご協力をお願いします。

東北電友会会報 第76号

平成27年1月1日発行

電友会東北地方本部

〒984-8519 仙台市若林区五橋3-2-11

NTT五橋ビル内

電話 022-212-1144

FAX 022-212-1144

印刷 株式会社 仙台紙工印刷

新入会員募集しています

電友会では、常時、新会員の受付をしています。

皆様のご友人で入会されていない方がおいでになりましたら、ぜひ、入会を勧めていただきますようお願いいたします。

【お問合せ・連絡先】

電友会東北地方本部 電話(022)212-1443